

件が出てくる。その中に、恐らく運営母体になっていくであろうさんむ医療センターは、それなりの先へ進めるような経営状態を作っていくかなければまずこれは実現できないだろうと思います。

それから、さんむ医療センターのほうでも既にビジョンは理事会の中で描き始めているということですので、早急にそういったことを私たち市民のほうと議会を中心とします市民の皆様方と共有できるような、ビジョンが出てくるということになれば、市として今度はバックアップをするということもできると思います。

成山会 関連質問



井野 敬一 議員

●震災の後始末について

Q 山武市、横芝光町、匝瑳市と共同で、減災道路、波乗り道路の延



作田川上流の堤防

長について申請や要望は出していますか。

A 市長 県に要望は行っています。土木事務所、県にお話しはもって行っています。

Q 作田川の板附橋より上流両岸の堤防がだいぶ傷みがきているようですが、市では承知していますか。

A 都市建設部長 承知しています。早急に県にも要望をしていきたいと思っています。

●山武市の今後について

Q さんむ医療センターは中棟の耐震工事も終わったと思いますが、駐車場が近ごろ大分混雑して路上の方まで列をなしている状況ですが、駐車場の拡張は計画がありますか。

A 市長 今のところ聞いていません。

個人質問



越川 哲 議員

●こども園整備事業について

Q 山武市では幼稚園と保育所を一元化した、認定こども園の設置を進めています。

平成20年4月に南郷幼稚園と南郷保育所を統合して「なんごうこども園」に、松尾保育所を「まつおこども園」に移行しました。現在はこの他に、3つのこども園整備事業を進めています。

①「なるとうこども園」の設置状況についてはどうですか。

A 保健福祉部長 「なるとうこども園」につきましては、地権者と土地の売買契約を交わしまして所有権登記が完了しました。

現在は、平成25年4月の開設に向けて、開発申請等の許可申請事務を進めているところです。

Q 「なるとうこども園」は、成東幼稚園と成東保育所を1つにして、定員220名、職員数40名ということでしょうか。

A 保健福祉部長 はい、そのとおりです。

Q 「なるとうこども園」の建設予定地は「さんむ医療センター」の隣になりますが、連携して病児保育をおこなうことは考えていますか。

A 保健福祉部長 現在、市民からの要望は病児、病後の保育を要望されています。

②「おおひらこども園」の進捗状況はどうですか。

A 保健福祉部長 「おおひらこども園」ですが、駐車場と園庭の造成工事が始まりました。今後は建設工事の入札をおこないまして、平成24年4月の開設に向けて事業を進めてまいります。

A 保健福祉部長 「おおひらこども園」ですが、駐車場と園庭の造成工事が始まりました。

Q 大平保育所が「おおひらこども園」に移行するという考えでよろしいのですか。

A 保健福祉部長 大平保育所をこども園化するものでありますが、定員125名、職員数25名と規模を拡張した上でのこども園化となります。

Q ③「みどりみ・なるはまこども園」の設置状況はどうですか。

A 保健福祉部長 実施計画では、25年、26



なるとうこども園建設予定地

年の事業実施という計画が計上されていきました。

しかしながら、今回の震災で地域性の気運が盛り上がり、緑海保育所、緑海幼稚園、鳴浜保育所、鳴浜幼稚園を1つに統合し海岸から離れて建設することについて関係地域の区長さん等に同意いただきまして、実施計画を前倒しして今議会に補正予算を出させていただきました。

Q 山武地区、蓮沼地区についてはどのよう

に幼保一元化を進めていくのですか。

A 市長 山武地区につきましては、幼稚園は公立、保育園は私立というこども園化が難しいという状況です。あり方検討委員会からも、当分の間は現状のままという結論をいただいております。

蓮沼地区につきまして

も、私立の保育園ということで経営判断もあり、市の考え方だけでは進みません。